

新たな議会構成決まる

曾於市議会は12月1日、第4回定例会を開き、議長選挙・副議長選挙並びに委員会構成等が行われ、議長に久長 登良男議員、副議長に今鶴 治信議員を選出しました。また、各常任委員や議会運営委員など選任し、議会の組織体制が決まりました。これからも、市民の代表者、奉仕者として積極的な議会活動を展開してまいります。



副議長 あいさつ

このたび、議員の皆様から選任を賜り、副議長の要職に就任させて頂くことになりました。議長を支え、市民に開かれた議会運営を心掛けてまいります。活力ある曾於市の実現に向け、議会が公正に、また円滑に運営されましますように努力いたしてまいります。市民の皆様の一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

曾於市議会 副議長

今鶴 治信



議長 あいさつ

今回の議会議員の改選により、不肖私が議員の皆様から選任を賜り、議長の要職に就くことになりました。身に余る光栄とその責務の重大さを痛切に感ずる次第であります。議会運営につきましては、不偏不党、公正無私の立場を貫き、また、執行機関とは対等な立場から真摯な議論を交わし、お互いに最善を尽くし、市民の暮らしの充実と市政発展のため誠心誠意取り組む所存であります。

曾於市議会 議長

久長 登良男

二元代表制の意義を再認識し、執行部とは一定の距離を保ちつつ、是々非々の立場から監視機能の強化はもちろん、市民の皆様が身近に感じられる開かれた議会を目指し、議員自らが切磋琢磨し、活力ある運営に努めてまいります。

新型コロナウイルス感染症から市民の皆様への命と暮らしを守らなくてはなりません。少子高齢化、人口減少対策、産業の振興対策等を市民、執行部、議会が英知を結集し、一体感と、特色あるまちづくりを進めていかなければなりません。市民の皆様のご理解とご協力、ご支援をお願い申し上げます。

